

資料No.1

後期高齢支援システム標準化
検討会（第2回）

令和4年3月18日

後期高齢支援システム標準化検討会 (第2回)

第2回検討会の進め方について

令和4年3月18日

事務局提出資料

1. 後期高齢支援システムの標準化について（資料2）

- 市区町村WT及びベンダ分科会での構成員からのご意見を考慮し、第1回の検討会でお示した標準仕様の前提となる事項、及びその後の市区町村WT、ベンダ分科会で議論となった課題等を踏まえて標準化に際して整理すべき課題とポイントを、資料2「後期高齢支援システムの標準化」として取りまとめた。
- 資料2を前提として、資料3から資料6の「標準仕様書（案）別紙」を作成している。資料2の内容は継続検討事項とした内容を除き、参考資料としてご提示している標準仕様書（本紙）（案）にまとめている。

本検討会では、資料2「後期高齢支援システムの標準化」にまとめた内容に疑義事項がないかご確認いただきたい。

2. 標準仕様書（案）について（資料3から資料6）

- 資料3から資料6をワンセットとして「標準仕様書（案）」としているが、当該資料は下記に記載したプロセスで確認を行い、市区町村WT及びベンダ分科会での構成員からいただいた多数のご意見を事務局にて集約して反映している。次ページにお示しするとおり。
- 資料3から資料6「標準仕様書（案）」は、継続検討事項（次ページに記載）を除き、市区町村WT及びベンダ分科会構成員からのご指摘事項について対応を実施済みとなっている。

本検討会では、資料3から資料6に疑義事項がないかご確認いただきたい。
（内容は主要ポイントを抜粋して説明）

<標準仕様書（案）作成のプロセス>

① 特定ベンダが保持している後期高齢支援システムのパッケージの標準機能をたたき台とし、事務局にて標準仕様書（案）を作成



② ①をベースに本事業にご協力いただいた市区町村から機能要件表を提供いただき、比較し、事務局にて標準仕様書（案）に反映。



③ ②の資料を市区町村WT、ベンダ分科会の構成員に展開し、いただいたご意見を基に機能の追加・修正を実施。議案事項は、「論点」として市区町村WT、ベンダ分科会にご提示し、いただいた意見を踏まえて標準仕様書（案）に反映。併せて、本検討の過程で第1グループの介護保険、第2グループの国民健康保険等の見直し状況なども適宜確認し、「実装必須」「標準オプション」の考え方で制度間での不均衡が発生していないか等を確認。



市区町村WT、ベンダ分科会をそれぞれ2回実施。

④ ③の結果を踏まえて修正した標準仕様書（案）を各構成員に回覧し、いただいたご意見などを反映。

2. 標準仕様書（案）について（資料3から資料6）

（資料4）機能・帳票要件

※機能要件や帳票要件、機能ごとの管理項目を定義

業務区分	要件数	修正箇所	要件追加	変更なし
共通	74	53	8	33
被保険者資格	10	11	0	0
保険料賦課	51	48	0	18
保険料収納	39	25	1	22
滞納管理	48	30	13	14
合計	222	167	22	87

（資料5）帳票詳細要件、（資料6）帳票レイアウト

※住民向け帳票に関してレイアウト、印字項目、条件等を定義

業務区分	帳票数	修正箇所	帳票追加	変更なし
共通	2	5	0	0
被保険者資格	0	0	0	0
保険料賦課	5	20	2	0
保険料収納	7	36	0	0
滞納管理	5	19	0	0
合計	19	80	2	0

（資料3）業務フロー

※各機能要件をどのような流れで利用するか等を定義

業務区分	フロー数	修正箇所	フロー追加	変更なし
共通	1	2	0	0
被保険者資格	2	3	0	1
保険料賦課	8	13	0	0
保険料収納	5	2	0	4
滞納管理	3	5	0	2
合計	19	25	0	7

各表で記載している要件数、帳票数、フロー数はいずれも前頁で作成した①の標準仕様書（案）への追加等の対応を行った最終的な員数を記載している。

3. 検討課題一覧、広域連合への申し送り事項について（資料7、資料8）

- 市区町村WT及びベンダ分科会での構成員からのご意見のうち、資料3から資料6に反映できなかった事項は、令和4年度以降に引き続き検討する事項として、資料7「検討・課題一覧」にまとめている。
- 標準仕様書（案）検討の過程において、後期高齢支援システムの要件の見直し等により、広域標準システムにおいても取り扱いの検討が必要な事項が発生している。これらは資料8「広域標準システムへの申し送り事項」にまとめている。

本検討会では、資料7に疑義事項がないこと、資料8に不足事項がないことをご確認いただきたい。

（資料7）検討・課題一覧 対応状況

区分	件数
機能・帳票要件	4件
帳票レイアウト・帳票詳細要件	2件
業務フロー	0件
その他	1件
合計	7件

（資料8）広域標準システムへの申し送り事項 状況

要件数
11件

4. 標準仕様書（案）について

- 当検討会における「標準仕様書（案）」の決定プロセスは以下のとおりとさせていただきたい。
- なお、当検討会にて新たな疑義事項が追加された場合は、疑義事項の内容に応じて、検討会の場において取り扱いを議論し、座長に決議をとっていただく。

① 後期高齢支援システムの標準化について（資料 2）



- 標準化の全体に係る考え方が取りまとめられており、未解決事項は検討・課題一覧で引き継がれているため、疑義事項がない

② 標準仕様書（案）について（資料 3 から資料 6）



- WT 及びベンダ分科会の意見が反映された「標準仕様書（案）」となっており、未解決事項は検討・課題一覧で引き継がれているため、疑義事項がない

③ 検討・課題一覧、広域標準システムへの申し送り事項について（資料 7、資料 8）



- 未解決事項は検討・課題一覧で引き継がれており、疑義事項がない
- 広域標準システムへの申し送り事項として現時点で不足している事項がない

標準仕様書（案）の決定

（機能・帳票要件、帳票詳細要件、帳票レイアウト、業務フロー）